

市長記者会見報告事項概要

令和7年9月22日(月) 午前11時00分～

1. ダイキョーニシカワ スクエアの看板除幕式について

- 既にご報告しているとおり、10月1日(水)から防府市スポーツセンターの愛称が「ダイキョーニシカワ スクエア」になる。
- このスタートとして、1日の午後2時から、体育館「ソルトアリーナ防府」南側で、愛称看板の除幕式を行う。
- 来月以降も、19日(日)のスポーツフェスタをはじめ、たくさんのイベントがある。
- この新しい愛称が早く定着し、たくさんの人に愛される名前となることを期待している。

2. 消防署東部出張所・牟礼公民館竣工式について

- 令和6年度から建設工事を進めていた「消防署東部出張所」と「牟礼公民館」が完成し、10月26日(日)に竣工式を行う。
- 牟礼公民館は竣工式の日から供用開始、消防署東部出張所は28日(火)から運用開始する。
- これを機に、消防署東出張所は「東部出張所」に、消防署南出張所は「西部出張所」に名称を変更する。
- 「消防署東部出張所」は、主要幹線道路に面しているため、火災や事故時の迅速な対応が期待できる。
- また、「牟礼公民館」は、新たに老人憩の家や、分団消防器庫を複合化した施設として整備した。さらに、蓄電池を備えた太陽光発電システム、シャワー室などを設け、地域の生涯学習や交

流、防災の拠点として、出張所機能を持つ、これからの公民館のモデルとなる施設である。

- あらゆる年代の方々にご利用いただきたいと思っている。
- 報道関係者の皆様には、来月 17 日（金）に内覧会を予定しているので、ご参加いただきたい。

3. 令和 7 年国勢調査について

- 10 月 1 日（水）を調査期日として、令和 7 年国勢調査が実施される。
- 国勢調査は日本に住むすべての人と世帯を対象とした、5 年に 1 度の国の最も重要な統計調査である。
- 市では 6 月 2 日に実施本部を立ち上げ、これまで準備を進めてきており、約 650 名の調査員が 9 月 20 日から調査書類の配布を開始している。
- 回答期限は 10 月 8 日となっている。24 時間いつでも回答できる、簡単・便利なインターネット回答をお勧めしている。周知にご協力いただきたい。

4. 秋の防府を彩る観光イベントについて

- 「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」が立ち寄るようになり 1 年が経過した。
- 10 月 13 日（祝）には、瑞風立寄り一周年を祝うイベントを開催し、市民を挙げて、さらに盛り上げる。
- ホームでの歓迎セレモニーやみずかぜ広場でのもちまきや記念品の配布を予定している。

- また、駅周辺では、10月18日（土）に、節目の30回目となる西日本最大級の愛情防府フリーマーケットを開催する。
- 次に、萩藩7代藩主で、塩田開発に力を尽くされた毛利重就公生誕300年を記念したイベントとして、10月4日（土）から6日（月）まで、中秋の名月に合わせて、英雲荘観月会を開催する。
- 今年は「重就公を偲ぶ宴－愛でる－」とし、重就公が好きだった芝居や音楽に因んだ内容となっている。
- 観月会のスタートとして、10月4日（土）、毛利博物館の柴原館長に記念講演会をしていただく。
- また、英雲荘や毛利氏庭園をはじめ、重就公ゆかりの場所を巡るスタンプラリーや、防府周南の観光スポットを巡る、ドライブスタンプラリー「秋の近旅」も開催中である。塩田公園では、10月26日（日）に第33回塩田まつりが開催されるので、多くの人にお越しいただきたい。
- 来年の山口デスティネーションキャンペーンに向け、プレキャンペーンが、いよいよ10月から始まる。本市においても、様々な企画をご用意している。
- 現在、山口宇部空港では、「すごいぞ！防府」4施設がデザインされた巨大タペストリーが、美しい防府の秋をPRしている。
- 行楽シーズンは、イベントや紅葉で賑わう「歴史のまち 防府」にぜひ訪れていただきたい。

5. 令和7年9月追加補正予算（案）の概要

- 現在開催中の9月議会の最終日に、「小・中学校体育館の空調設

備整備」にかかる追加議案を提出する。調査・設計の予算を計上するものである。

- 今年は梅雨明けが早く、熱中症など大変な問題となっている。
- 国においては、文部科学省が、令和１７年度までに公立小・中学校の体育館空調設備設置率を９５％とすることを目標とし、令和６年度の補正予算から対策を講じられているところである。
- 小・中学校の体育館は、子どもたちのための施設であり、また、指定避難所でもある。
- これまで、防府市では、浚渫等、災害の未然防止をしてきた。また、市役所新庁舎建設、広域防災広場や公会堂北防災広場の整備といったハード面や、避難を呼びかける防災ラジオの配付といったソフト面で対策を進めてきた。
- そうした中、避難した後、避難所が快適でなければ、災害関連死などにつながりかねない。それらをしっかり防ぐため、このたび小・中学校の体育館にエアコンを整備させていただくことにした。
- 国の統計によると、公立小・中学校の体育館でのエアコン設備設置の割合は、国が２２％、県が９％である。スポットクーラーも対象設備に含むため、防府市は、統計上は既に１００％である。
- できれば国の補助事業も活用し、令和８年度には全ての小学校、令和９年度には全ての中学校の体育館に整備したいと思っている。そのために必要となる設計を行うため、９月議会の最終日に１億８００万円を計上させていただきたいと思っている。
- 多額の事業費になるので、今の時点で計上させていただき、次

期総合計画にも位置づけ、しっかりと取り組んでまいりたい。